

## 令和5年度第1回いちのせき健康の森運営委員会 会議録

- 1 会議名 令和5年度第1回いちのせき健康の森運営委員会
- 2 開催日時 令和5年7月5日（水） 午前10時から午前11時20分まで
- 3 開催場所 いちのせき健康の森 視聴覚室
- 4 出席者
  - (1) 委員 千葉正委員（委員長）、佐藤加奈子委員（副委員長）、千葉真由美委員、平野和彦委員、阿部眞委員、菅原清忠委員、菊地美津子委員  
佐々木承子委員
  - ※欠席者 河合純子委員、船山賢治委員
  - (2) 事務局 伊藤信子いきがづくり課長、小野寺和宏いきがづくり課長補佐、齋藤友香いきがづくり課主事、佐藤可安いちのせき健康の森所長、小國友也いちのせき健康の森副所長、千葉忍いちのせき健康の森総務管理課長、菅原寛いちのせき健康の森研修課長、菅原美智子いちのせき健康の森総務管理課員

### 5 議 題

- (1) 令和4年度経過報告について
- (2) 令和5年度運営計画について
- (3) その他

### 6 公開、非公開の別 公開

### 7 傍聴者の数 0人

### 8 委員長・副委員長の選任

千葉正委員を委員長とし、佐藤加奈子委員を副委員長とする案を事務局から提案し、同委員が選任された。

### 9 挨拶

#### (1) 伊藤信子いきがづくり課長

本日はお忙しいところ、ご出席いただきありがとうございます。委嘱した皆さまには、2年間健康の森について様々なご指導、助言をいただきますようお願いいたします。

いちのせき健康の森は、利用者の健康保持増進と生涯学習に寄与することを目的に、平成9年に設置された施設です。スキー場も含めた51万㎡の敷地を、職員10名で運営管理しており、本庁ではいきがづくり課が所管となり連携して取り組んでおります。

今年の4月8日には、利用者80万人を達成し、記念セレモニーを実施しました。

本日は、令和4年度の実績と令和5年度の計画について説明いたします。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類となったことから、コロナ禍以前と同様に多くの皆さまに利用していただくことを期待しております。

本日、委員の皆さまには忌憚のないご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

## (2) 佐藤可安いちのせき健康の森所長

本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。2年間どうぞよろしくお願いたします。

今現在、健康の森は受け入れ人数をコロナ禍前の状態に戻しており、多くの皆さまよりご予約をいただいております。またスノーランドですが、昨シーズンはオープン前からの降雪やインスタグラムの活用、4年ぶりに開催された市民スキー大会など様々な要因から、多くのお客様にご利用いただきました。

今後も我々職員一同、常に気持ちを新たにしてお客様の安全を考え、受入れ体制を整えていきたいと考えておりますので、ご意見を賜りたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 10 審議事項

### (1) 令和4年度経過報告について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

委員 ヘンバイバライというイベントはどのようなものか。

事務局 郷土芸能団体が郷土芸能を披露したり、キャンプ場で解体した鹿の肉を食べる催し物などをやっていた。

委員 祭時山に登るといった企画があると面白いと思うのだが、実際、登山道があり、登った場合どのくらいの時間がかかるのか。

事務局 2時間くらいで登るのは可能だと思われるが、今現在、登山道は整備されていない。国有林があるため森林管理署の管轄となっているので、健康の森として整備するのは難しいところである。

委員 雪が積もった状態の祭時山には登れるのか。

事務局 春先の雪が締まった状態で、天候が良い時にスノーシューを使用して登ることは可能だと思われる。

委員 今シーズンの、レンタルスノーボードの個数を増やす目処はついているのか。

事務局 5月に県内のレンタル業者より、使わなくなった中古の用具を無償譲渡いただいたので、それも含めて今年は在庫を増やせる。

委員 混雑時には、レンタルにかかる待ち時間が長く雪が降る中、外で待つようだが、レンタルハウスを大きくするなどの対応はできないのか。

事務局 昨年度は1棟増設しており、待ち時間は若干短くなったと思う。また、待ち時間が長くなる場合は、セミナーハウスのロビーで待っていただき順番にご案内している。

委員 レンタルするのは子ども、大人のどちらが多いのか。

事務局 どちらも多い。

## (2) 令和5年度運営計画について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

事務局 食堂前に設置してあるピンクの公衆電話だが、使用実績よりリース料金のほうが高い状態であり返却を考えている。皆さまのご意見を伺いたい。

委員 この公衆電話が、災害時の非常用通信の位置づけになっていないのであれば、利用者も少ないようなので返却してもよいと思う。

事務局 災害時の非常用通信にはなっていない。

委員 携帯電話が使用できなくなったときに、事務所の電話を借りることが可能であれば、返却してもよいと思う。

事務局 緊急事態に関しては電話を貸すことはできる。

委員 ホームページの充実を図ることによって、PRにもつながると思うが、健康の森のホームページ作成はどこかに依頼をしているのか。

事務局 健康の森で行っている。

委員 PR活動を10月や11月に行うということは、再来年度へのPRとなると思うので、そのあたりを意識すればPRの方法も様々あると思う。

事務局 参考にする。

委員 学校が利用する際、旅行会社を経由しているのか。

事務局 過去には何度か利用もあったが、今はほとんどない。

委員 今、全国旅行支援というものをやっており、旅行会社を使うことによって補助が出る特典などもあり、少しでも経費を安価にできると思うので情報提供をする。

委員 健康の森の施設や活動について、運営委員になって初めてわかったのだが、周りでもまだ健康の森を知らない方もいる。様々な体験、創作体験活動ができる施設なので、もっと周知してもらえたらよいと思う。

委員 主催事業のスキー教室について、開催時期を正月休みのあたりなど早い時期にすることは可能か。

事務局 以前は冬休み中に開催していたが、人員確保の問題もあり、時期をずらしての開催としている。スキー教室の問い合わせがあった場合は、まつるベスキースクールをご案内している。

委員 所報の中の利用者一覧で、〇〇小学校や〇〇中学校というのは学校行事としての利用であるか。

事務局 そうである。

委員 遠方の高校や大学など、長期休暇に長期間利用してもらえるようなPR活動を考えてみてはどうか。

事務局 学校側の活動日程に沿った形で受け入れを行っているが、長期利用の形をこちらから提案するのもよいと思うので、検討したい。

委員 広く健康の森をPRするには、ホームページの充実を図るなど、様々な媒体を活用していくのがよいと思う。

事務局 参考にする。

委員 PR活動で学校を訪問した際、他校が行っている活動内容を参考例として提示するのもよいと思う。

事務局 参考にする。

委員 PTA、子ども会への利用促進について、学校の方から働きかけてもらえるような形で、学校へのPR活動を行うのもよいと思う。

事務局 参考にする。

委員 祭時山について、冬に大人向けの雪山探検隊といったような企画を計画してみるのも面白いと思う。

事務局 検討する。

委員 スノーボードのインストラクターが少ないと聞いているが、現状はどうか。

事務局 主催事業のスノーボード教室は職員が教えることにしている。まつるベスキースクールのインストラクターは若干名増えたようだ。

### (3) その他

令和5年度予算について（別紙資料参照）、資料に基づき事務局から説明を行った。質疑なし。

11 担当課 いちのせき健康の森 総務管理課